

# 平成30年11月期（平成29年11月15日～平成30年11月14日）決算短信

平成30年12月21日  
上場取引所 東証

ファンド名 国際のETF VIX中期先物指数  
コード番号 1561  
連動対象指標 円換算したS&P500 VIX中期先物指数  
主要投資資産 指数連動有価証券  
売買単位 1口  
管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>  
代表者名 取締役社長 松田 通  
問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成31年2月13日  
分配金支払開始予定日 —

## I ファンドの運用状況

### 1. 平成30年11月期の運用状況（平成29年11月15日～平成30年11月14日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成30年11月期	164	(99.5)	—	(0.5)	165	(100.0)
平成29年11月期	179	(99.7)	—	(0.3)	180	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成30年11月期	12	10	11	11
平成29年11月期	6	6	—	12

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
平成30年11月期	166	—	165	13,919
平成29年11月期	180	—	180	13,984

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
平成30年11月期	—
平成29年11月期	—

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

### (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

第6期  
[平成29年11月14日現在]

第7期

[平成30年11月14日現在]

資産の部		
流動資産		
預金	373,103	174,602
コール・ローン	546,353	1,014,279
社債券	179,809,521	164,812,972
流動資産合計	180,728,977	166,001,853
資産合計	180,728,977	166,001,853
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	46,754	50,467
未払委託者報酬	289,848	312,815
未払利息	-	1
その他未払費用	3,682	3,968
流動負債合計	340,284	367,251
負債合計	340,284	367,251
純資産の部		
元本等		
元本	1,689,951,600	1,558,947,600
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△1,509,562,907	△1,393,312,998
(分配準備積立金)	△6,874,607	△8,038,484
元本等合計	180,388,693	165,634,602
純資産合計	180,388,693	165,634,602
負債純資産合計	180,728,977	166,001,853

## （2）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第6期		第7期	
	自 平成28年11月15日 至 平成29年11月14日		自 平成29年11月15日 至 平成30年11月14日	
営業収益				
受取利息		2,310		868
有価証券売買等損益		△92,919,946		2,880,281
為替差損益		10,985,967		△1,717,495
その他収益		55,102		49,461
営業収益合計		△81,876,567		1,213,115
営業費用				
支払利息		450		994
受託者報酬		92,061		106,216
委託者報酬		570,668		658,412
その他費用		342,990		448,584
営業費用合計		1,006,169		1,214,206
営業利益又は営業損失（△）		△82,882,736		△1,091
経常利益又は経常損失（△）		△82,882,736		△1,091
当期純利益又は当期純損失（△）		△82,882,736		△1,091
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（△）		-		-
期首剰余金又は期首欠損金（△）		△742,827,171		△1,509,562,907
剰余金増加額又は欠損金減少額		-		1,288,450,000
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		1,288,450,000
剰余金減少額又は欠損金増加額		683,853,000		1,172,199,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		683,853,000		1,172,199,000
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金（△）		△1,509,562,907		△1,393,312,998

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第 60 条および第 61 条にしたがって処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第 6 期 [平成 29 年 11 月 14 日現在]	第 7 期 [平成 30 年 11 月 14 日現在]
1. 期首元本額	903,927,600 円	1,689,951,600 円
期中追加設定元本額	786,024,000 円	1,310,040,000 円
期中一部解約元本額	—円	1,441,044,000 円
2. 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	1,509,562,907 円	1,393,312,998 円
3. 受益権の総数	12,900 口	11,900 口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 6 期 自 平成 28 年 11 月 15 日 至 平成 29 年 11 月 14 日	第 7 期 自 平成 29 年 11 月 15 日 至 平成 30 年 11 月 14 日																																																												
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。	1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。																																																												
2. 分配金の計算過程	2. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>56,962 円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>△5,925,850 円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>△5,868,888 円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>1,005,719 円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>—円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>—円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>△6,874,607 円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>12,900 口</td> </tr> <tr> <td>1 口当たり分配金額</td> <td>I=F/H</td> <td>—円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	56,962 円	分配準備積立金額	B	△5,925,850 円	配当等収益合計額	C=A+B	△5,868,888 円	経費	D	1,005,719 円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	—円	収益分配金金額	F	—円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△6,874,607 円	当ファンドの期末残存口数	H	12,900 口	1 口当たり分配金額	I=F/H	—円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>49,335 円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>△6,874,607 円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>△6,825,272 円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>1,213,212 円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>—円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>—円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>△8,038,484 円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>11,900 口</td> </tr> <tr> <td>1 口当たり分配金額</td> <td>I=F/H</td> <td>—円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	49,335 円	分配準備積立金額	B	△6,874,607 円	配当等収益合計額	C=A+B	△6,825,272 円	経費	D	1,213,212 円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	—円	収益分配金金額	F	—円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△8,038,484 円	当ファンドの期末残存口数	H	11,900 口	1 口当たり分配金額	I=F/H	—円
項目																																																													
当期配当等収益額	A	56,962 円																																																											
分配準備積立金額	B	△5,925,850 円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	△5,868,888 円																																																											
経費	D	1,005,719 円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	—円																																																											
収益分配金金額	F	—円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△6,874,607 円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	12,900 口																																																											
1 口当たり分配金額	I=F/H	—円																																																											
項目																																																													
当期配当等収益額	A	49,335 円																																																											
分配準備積立金額	B	△6,874,607 円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	△6,825,272 円																																																											
経費	D	1,213,212 円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	—円																																																											
収益分配金金額	F	—円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△8,038,484 円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	11,900 口																																																											
1 口当たり分配金額	I=F/H	—円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第 6 期 自 平成 28 年 11 月 15 日 至 平成 29 年 11 月 14 日	第 7 期 自 平成 29 年 11 月 15 日 至 平成 30 年 11 月 14 日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和 26 年法律第 198 号) 第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、公社債等に投資しております。当該投資対象は、価格変動リス	同左

<p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>ク、為替リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、外貨の決済のために為替予約取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、為替相場の変動による市場リスクおよび信用リスク等を有しておりますが、ごく短期間で実際に外貨の受渡を伴うことから、為替相場の変動によるリスクは限定的であります。</p> <p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	<p>同左</p>
--------------------------	--	-----------

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第 6 期 [平成 29 年 11 月 14 日現在]	第 7 期 [平成 30 年 11 月 14 日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券 同左</p> <p>(2) デリバティブ取引 同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 同左</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第 6 期 [平成 29 年 11 月 14 日現在]	第 7 期 [平成 30 年 11 月 14 日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
社債券	△92,786,077	△3,135,104
合計	△92,786,077	△3,135,104

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第6期 [平成29年11月14日現在]	第7期 [平成30年11月14日現在]
1口当たり純資産額	13,984円	13,919円

（追加情報）

第6期 自平成28年11月15日 至平成29年11月14日	第7期 自平成29年11月15日 至平成30年11月14日
—	当ファンドは、信託約款に基づき信託契約の解約を行うことを平成30年10月30日付で社内規定に基づき決裁しました。当ファンドは平成31年2月14日に償還します。